

つきたい力

ICTを活用し、考えを表現する力
学校生活を豊かにするためにICTを活用する力

取組みの概要・ポイント

- ・ICTを活用した「自己表現力」の育成をめざした授業改善（教員のICTの捉え方のアップデート、アプリを表現ツールとして活用した授業実践等）
- ・「自己実現」に向けた教科外での活用（委員会・係活動・学校生活等）

具体的な取組みの内容 児童の自己実現に向けたICT活用

○教員が捉える「ICT」への意識改革

アプリ相関図



タブレット等活用スキル体系表

スキル	レベル	内容
基本操作	基礎	電源の入れ替え、音量調整
基本操作	応用	画面の拡大縮小、スクリーンショットの取得
学習支援	基礎	教科書アプリの起動、検索機能の利用
学習支援	応用	デジタル教科書の活用、学習履歴の確認
表現ツール	基礎	デジタルペンの活用、色塗り機能の利用
表現ツール	応用	デジタルスタンプの活用、音声録音機能の利用

ICTによる業務改善



授業でのICT活用が進まない要因として、教員がICTを使用することに不安を持っていることが挙げられた。そこで、アプリ相関図やスキル体系表を作成・提示し、ICT活用の方向性を教職員が正しく認識できるようにした。また、実際の業務内でも活用することで、ICTの利便性をより実感することができた。

○ICTを表現ツールとして活用した授業実践



アプリ相関図やスキル体系表を軸とし、ICTを活用して児童が考えを表現する授業実践に取り組んだ。これまであまり活用してこなかったアプリも積極的に取り入れた。ICTが児童の表現力をサポートしてくれることを教員自身も実感することができた。

○校内教職員専用ポータルサイト (Googleサイト)



ICT授業実践や教材を共有できる場を構築。職員間でICT実践力を高め合える。

○教科外での活用 (委員会、係活動等)



委員会活動等においてアプリや共同編集を活用したことで、時間・空間の効率化を図り、児童がやりたいことを実現させることができた。

○教科外での活用 (学校生活への発展)



授業や委員会等で活用方法を学んだ児童らが、学校生活をよりよくするために自ら進んでタブレットを活用する場面が見られた。

取組みを通しての子どもの変容

- ・校内アンケート項目「自分の考えを公表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう工夫していたと思う」では、昨年度84.8%の肯定的回答が、今年度は91% (2学期末現在)と6.2ポイント上昇しており、タブレット端末の活用が自己表現力の向上につながった。
- ・授業でのICT活用が、委員会や実生活にも派生し、校内ポスターや更衣室看板等を作成する児童もいた。自ら学校生活を豊かにしようとする態度の育ちを感じた。

アプリ相関図、スキル体系表
取組み報告資料は、コチラ↓

